

平成26年度 大阪府立中之島図書館 講演会

明治・大正の広告メディア

—正月用引札の魅力—

講師：熊倉一紗さん

京都造形芸術大学 講師

明治から昭和初期にかけて流行した多色刷り木版画の引札。特に正月用の引札は、商店や商品の他に、色鮮やかに干支の動物や七福神など、華やかで、めでたいものが描かれています。その中には、ここ大阪の地で活躍した上方浮世絵師である長谷川貞信(二代目)や日本画家として著名な北野恒富らが数多くの引札を描いています。いわば、日本の広告、芸術がこの一枚に凝縮されているものなのです。

このたび、吉川弘文館から『明治・大正の広告メディア:〈正月用引札〉が語るもの』を出版される熊倉一紗さんをお招きし、たくさんの図像を紹介しながら、正月用引札の歴史と魅力についてお話いただきます。



当日、会場にて、当館所蔵を含む約600点の正月用引札を収録した、『明治・大正の広告メディア:〈正月用引札〉が語るもの』熊倉一紗著 吉川弘文館 ISBN 978-4642082723 2,592円(2月25日発売)を2割引の2,074円(税込)でお求めいただくことができます。

会場：大阪府立中之島図書館 別館2階
講義室 ※地図は裏面にあります。

日時：平成27年2月28日(土曜日) 15時～16時30分

開場：14時30分

参加費：無料 定員：60名(先着順)

申込方法：受付開始日 平成27年2月9日(月曜日)

(1) ちらし裏の申込書をFAXで送信 送信先06-6203-4913

(2) インターネットで申込

<http://www.library.pref.osaka.jp/site/osaka/kouza20152.html>

お問合せ：中之島図書館 大阪資料・古典籍課
電話 06-6203-0474(代表) 梶原(かじはら)